

狛江の自然に行ってみよう!

狛江市には、身近な緑や水辺が多くあります。自然あふれるスポットをめぐり、あなたのお気に入りの風景を撮ってSNSにあげてみませんか。

⑦前原公園(とんぼ池公園)



市民団体が保全・管理している「とんぼ池」にはカエルやトンボの仲間があります。池のそばの草地ではバッタなどの昆虫やカナヘビなどに出会え、草花にはチョウ、ハチ、小鳥が集まります。

楽しみ方ポイント：秋はトンボがたくさん飛んでいます。どんな種類のトンボが飛んでいるか見分けてみましょう。



⑥中和泉樹林地



林の中よりも、比較的光が当たりやすい外縁の木々などに植物や昆虫などを多く見ることができます。猛禽類（タカやフクロウの仲間）の食跡をみることができ、たくさんの生きものの命のつながりを感じられます。

楽しみ方ポイント：市内でも有数の高木樹林地帯になっており、中心から見上げると非常に雰囲気のある景色が楽しめます。

見つけられるかなシリーズ



⑤西河原公園



池にはカエルやトンボの仲間が産卵しに来ます。枯れ葉や枝が積み重なっているところや草地は小さな生きもののかくれ場所になっています。シジュウカラやコゲラなど小鳥も多く見られます。池の前に設置したちょっとビオトープでモズのはやにえ*が見られるかも？！

楽しみ方ポイント：池の前の広場を行進しているカルガモに会えるかも？！



*捕まえた獲物をなわばり内の枝に突き刺したもの

①野川



鳥は川沿いの道から観察しやすく、カワセミや渡り鳥の姿を見ることができます。水辺を歩くと、草花や昆虫、魚などを間近でゆっくり観察できます。

楽しみ方ポイント：鳥の様子をじっくり観察していると、魚を探るかもしれません。特にカワセミが魚を探る姿は圧巻です！

見つけられるかなシリーズ



④多摩川

狛江水辺の楽校付近の河川敷内は、樹林や小川など環境が多様で、様々な生きものがいます。ニヶ領宿河原堰の近くでは様々な種類の水鳥が休んだり、魚や虫などを採る姿が見られます。

楽しみ方ポイント：夕焼けや夜明けの景色がとてもきれいです。その時間帯を狙って写真を撮りに行ってみましょう。



採った生きものは、観察したあとその場で放してあげましょう。

自宅に緑を増やそう



自宅に、寄せ植えなど植物を増やしませんか？育てているうちにチョウやトンボがやってきます。また、植物の成長は日々の楽しみになります。

小さな緑も生きものにとって大切な場所です。自宅に緑を増やすことで、多摩川と野川、樹林地と公園などまとまった自然の間をつなぐような拠点を増やすことが大切です。

②緑道(野川緑地公園・岩戸川緑地公園)



春から夏にかけて、草木や果実に多くの昆虫がやってきます。葉っぱが枯れ落ちて見通しがよくなる冬には、やぶの中で休息したり、土の中にひそむ虫などを探し小鳥を観察できます。

楽しみ方ポイント：木々や草むらに隠れるいろいろな虫や鳥の鳴き声を聞き分けてみよう。

見つけられるかなシリーズ



③狛江弁財天池特別緑地保全地区



狛江駅北口にある保全地区には多様な植物が生育し、チョウやカマキリの仲間などの昆虫類や、ヒガシニホントカゲなどが見つけられます。毎月第二日曜日に自然観察会を行っています。保全地区は、生き生きとした緑が迎えてくれる夢の空間です。

楽しみ方ポイント：自然観察会に参加してみませんか？生きものに詳しいスタッフが、棲息する生きものについて解説してくれます。

見つけられるかなシリーズ



こまえの野菜を食べよう!

畑には昆虫などがいて、それらを餌にしているムクドリなどの鳥類が複数確認されています。生きものにとって、貴重な市内の自然です。

楽しみ方ポイント：畑には直売所を出しているところもあります。生産者の顔がわかる採れたての野菜を食べてみませんか。

